

授業 コード	12948	科目名	卒業研究		担当者		橋 セツ			
		副題			開講期	通年	単位数	4	DP対応	1~3 K1~4

【授業概要】

専門演習を通して発見したテーマを、発展・深化させて卒業論文を執筆します。

【到達目標】

1. 受講生は、3年時の専門演習で発見したテーマにふさわしいアプローチの方法を身につけ実践することができるようになる。
2. 受講生は、卒業論文の構成を適切に組み立てることができるようになる。
3. 受講生は、卒業論文のテーマについての研究史や先行研究の論文を読解して、研究テーマにおける自らの研究の視角や位置づけを理解して、それについて適切に書くことができる。
4. 受講生は、計画をたてて、卒業論文を持続的に執筆し続け、完成させることができる。

【授業方法・計画】

受講生はそれぞれの問題意識に基づき卒業論文のテーマを決定します。そのテーマを、発展・深化させて卒業論文を執筆します。適宜、受講生は、発表し、その成果をお互いに分かち合う機会があります。

第1回	オリエンテーション:目標の設定と卒業論文執筆のタイムスケジュールをたてる(1)	第15回	オリエンテーション:スケジュールの見直し(1)
第2回	目標の設定と卒業論文執筆のタイムスケジュールをたてる(2)	第16回	スケジュールの見直し(2)
第3回	専門演習の後期発表(卒業論文のテーマと研究の視点(序論)について)をもとに卒業論文のテーマの本決定(1)	第17回	卒業論文の執筆(1)
第4回	専門演習の後期発表(卒業論文のテーマと研究の視点(序論)について)をもとに卒業論文のテーマの本決定(2)	第18回	卒業論文の執筆(2)
第5回	専門演習の後期発表(卒業論文のテーマと研究の視点(序論)について)をもとに卒業論文のテーマの本決定(3)	第19回	卒業論文の執筆(3)
第6回	専門演習の後期発表(卒業論文のテーマと研究の視点(序論)について)をもとに卒業論文のテーマの本決定(4)	第20回	卒業論文の執筆(4)
第7回	章立ての構成・先行研究論文の購読・本論の執筆(1)	第21回	卒業論文の執筆(5)
第8回	章立ての構成・先行研究論文の購読・本論の執筆(2)	第22回	卒業論文の中間発表(1)
第9回	章立ての構成・先行研究論文の購読・本論の執筆(3)	第23回	卒業論文の中間発表(2)
第10回	章立ての構成・先行研究論文の購読・本論の執筆(4)	第24回	卒業論文の中間発表(3)
第11回	章立ての構成・先行研究論文の購読・本論の執筆(5)	第25回	卒業論文の提出
第12回	発表と分かち合い(1)	第26回	卒業論文発表と準備(1)
第13回	発表と分かち合い(2)	第27回	卒業論文発表と準備(2)
第14回	発表と分かち合い(3)	第28回	卒業論文発表と準備(3)

【準備学習・復習】

卒業論文執筆のプロセスにおいて、毎時間ゼミに出席することに、準備学習が100分、復習が100分以上必要です。

【課題に対するフィードバックの方法】

卒業論文の途中経過の提出物について添削指導を行い、内容についてコメントをします。

【受講上のアドバイスおよび注意事項】

卒業論文を完成させるために、受講生には、まず計画をたて、その計画にしたがって、持続して執筆を続ける努力を求めます。

成績評価方法	授業への取り組み30%、卒業論文の途中経過の提出物50%、卒業論文の途中経過の発表20%
教科書	プリントを配付します
参考書	授業中に紹介します

CS2401	授業に関連する実務経験	なし
--------	-------------	----